



がっ けんこう 5月の健康だよ

2015. 5. 1発行
かんのん 町 保育園



新緑がまぶしい5月。元気に遊ぶ子どもたちの姿に、さわやかな風が吹き抜けます。
ゴールデンウィークを楽しく過ごしたあと、心身ともにちょっと不安定になることもあるかもしれません。ご家庭と連携をとりながら、お子さんの様子に気を配っていきたいと思います。

こがい かつどう こち きせつ
戸外での活動が心地よい季節です。

かつどう ふくそう
活動しやすい服装でございましょう！

ファッション性より、活発に遊ぶことを優先してあげましょう。

お子さんの体のサイズより長い袖丈やフード付きなど、事故につながる場合があります。配慮してあげましょう。



靴は大きすぎても小さすぎても足の健康や発育によくありません。子どもの足はあっという間に大きくなっていきますので、こまめに点検しましょう。

週末には清潔に洗い、足に合っているか点検してあげましょう。

がっ かんせんしょうじょうほう
=4月の感染症情報=

ようれんきんかんせんしょう 9名
溶連菌感染症
てあしくちびょう 1名
手足口病

ようれんきんかんせんしょう
溶連菌感染症について



溶連菌感染症とは溶血性連鎖球菌という細菌による感染症でもおなじみの症状は、発熱・のどの痛み・全身や口の中の発疹などがあります。普通の風邪と違って、感染した状態が長引くと腎臓に炎症を起こしたり、リウマチ熱の原因になってしまいます。

溶連菌感染症と診断されたら、お薬で抗生物質を10日～14日ほど内服します。再発や合併症が起きたりするため、症状が治まってもお薬は処方された分はきちんと飲んでください。また合併症の早期発見のため浮腫み・だるさ・血尿などが出ないかを2～3週間程度は観察してください。しっかりお薬を飲めば細菌をやっつけられるので怖い病気ではありません。

もちろん大人にも感染しますので、お子さんだけでなく看病しているときには注意が必要です。

こ やす ちゅう けんこう
～お子さんのお休み中の健康について～

5月は気候も良くなりバーベキューなど戸外で食事する機会も増えることと思います。バーベキューではお肉の生焼けからO-157などの感染性胃腸炎になることがあります。お肉やお魚を焼く時には十分気を付けましょう。

またこの季節は連休中お出かけや紫外線の影響により疲れやすく、下痢や発熱などを起こしやすくなります。適度な水分補給とお昼寝などで休息を取りながら過ごしましょう。

